



2024年度 客員教員 による ステップアップセミナー

参加無料

放送大学福岡学習センター・北九州サテライトスペースでは、どなたでも無料でご参加いただける客員教員によるステップアップセミナーを開催しています。

開催時間は2時間。セミナー後半には、講師との質疑応答の時間もあります。

参加申込方法は裏面をご確認ください。

ウェブサイトでもお知らせしています。

放送大学福岡学習センター

検索

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukuoka/>



福岡学習センター会場（定員50名）

6月1日(土) 10:00~15:00

※参加申込受付は4月4日(木)から開始

花田 利郎 西南学院大学人間科学部教授 (10:00~12:00)	体を動かすっていうことは 体を動かす個人ワークやペアワークを通して、人間の心の活動や心理学的な援助について考えます。ワークの際には、立位姿勢を取ったり(保ったり)、肩や腕を少し動かしたりします。ペアワークの際には、相手の方の肩に手を当てたり(自分の肩に手を当てられたり)、相手の方の体を少し支えたり(自分の体が支えられたり)するというような活動に取り組めます。動きやすくゆったりとできる服装、踵の低い靴でご参加ください。
谷本 潤 九州大学大学院総合理工学研究院教授 (13:00~15:00)	シミュレーションとは何かを知る； 数値流体解析(CFD)とマルチエージェントシミュレーション(MAS)による環境予測手法 シミュレーションという言葉聞いたことがありますか？シミュレーションとは「まねる」というラテン語起源の造語で20世紀の天才物理学者フォン・ノイマンが使い出したとされています。現在のシミュレーション科学の先端技術にComputed Fluid Dynamics(CFD)；数値流体力学とMulti Agent Simulation(MAS)があります。この講演ではCFDとMASがどんな概念なのか、そして身近な環境を予測する最新研究の一端を分かりやすく紹介します。

7月7日(日) 10:00~15:00

※参加申込受付は6月7日(金)から開始

税田 慶昭 北九州市立大学文学部准教授 (10:00~12:00)	乳幼児の「他者」への気づき 私たちは自然と人や生き物をその他の物体とは区別して認識しています。人らしさ、生き物らしさを感じとってしまうからと言えますが、乳幼児期の子どもたちも同様の認識を持っているのでしょうか。アニメシー、バイオロジカルモーションなどをキーワードに、子どもたちの他者認識について考えます。
小山内 康人 九州大学名誉教授 (13:00~15:00)	九州の活断層と地震 近年、日本各地で大規模な災害をともしう地震が頻発しており、九州でも活断層の活動にともなう2005年の福岡西方沖地震や2016年の熊本地震で、甚大な被害が発生しました。このセミナーでは、地震発生のメカニズムについてわかりやすく解説し、九州各地で確認されている活断層についても概観して、防災・減災意識の向上に役立てて欲しいと思います。

7月28日(日) 10:00~15:00

※参加申込受付は6月28日(金)から開始

坂上 康俊 九州大学名誉教授 (10:00~12:00)	平安時代の儀式を可視化する一官奏・除目を題材に一 平安時代には、賀茂祭などの神事、灌仏などの仏事、相撲などの遊興のほか、除目(人事)などの政務も年中行事に組み込まれていました。行事の次第は源高明『西宮記』、藤原公任『北山抄』、大江匡房『江家次第』等の儀式書によって伝えられていますが、具体的な動きは分かりづらいものがあります。そこで今回は、官奏(天皇に奏上して決裁を仰ぐ儀式)と除目を3Dアニメで復元し、画面を見ながら個々の所作の意味を考えてみます。
堀井 伸浩 九州大学大学院経済学研究院准教授 (13:00~15:00)	日本と中国、両国関係を経済統計から明らかに メディアやネットでは、不動産バブルの崩壊で中国経済が崩壊、というような言説で溢れています。中国をこき下ろせばウケるのでしょう。しかし中国がコケて日本は無事でいられるのでしょうか？本セミナーは様々な経済統計を駆使して日中両国関係の本当のところを明らかにします。データをただ示すだけでなく、データが映す現実経済の実態を丁寧に解説しますので、今後ニュースで出てくるデータの理解も深まる効果も期待できます。

1月12日(日)10:00~15:00

※参加申込受付は12月12日(木)から開始

池田 浩 九州大学大学院人間環境学研究院准教授 (10:00~12:00)	組織における「アンコンシャス・バイアス」の心理学 昨今、ダイバーシティなどが進むにつれて「アンコンシャス・バイアス」という言葉を耳にするようになりました。性別や年齢に関わるアンコンシャス・バイアスに代表されるように、意識できないレベルでの思い込みやステレオタイプとも言えます。心理学では、アンコンシャス・バイアスをどのように考え、測定してきたのでしょうか。基本的なことを理解しながら、職場や組織におけるアンコンシャス・バイアスの問題を考えていきます。
松村 瑞子 九州大学名誉教授 (13:00~15:00)	意外に理解が難しい日英語の言語学的特徴 日本人に英語を、外国人に日本語を教えていると、意外な言語学的特徴の理解が難しいことが分かります。例えば、「美容院(びよういん)」と「病院(びよういん)」の発音上の違いを、どのように教えたなら日本語学習者に理解してもらえるでしょうか。この講義では、このように意外に理解できない言語学的特徴を具体的に挙げながら、どのような説明をしていったらよいかについて考えていきます。

2月2日(日)10:00~15:00

※参加申込受付は12月20日(金)から開始

佐藤 匡央 九州大学大学院農学研究院教授 (10:00~12:00)	病気と食事～病態栄養学とは～ 歴史的に栄養学は「食べなくてはいけないもの」つまり必須性を追求してきました。3大栄養素、食物繊維、ビタミンおよびミネラルであります。現代栄養学は生活習慣病(非感染性疾患)予防を中心として成果を上げてきました。本セミナーでは食事といくつかの生活習慣病について最新知見を紹介したいと思います。
富松 潔 九州大学名誉教授 (13:00~15:00)	メタデザインを先導するメディアアート 色や形のデザインを超えて、テクノロジーの進路を描くような高次のデザインをメタデザインといいます。コンピュータは計算機として誕生しましたが、インターネットの登場とともにホストコンピュータからパーソナルコンピュータ、スマートフォンに世代交代しています。このように絶えず進化しているテクノロジーの進路をどう描いたらいのでしょうか？芸術的な感性でこのような問いに答えて表現するのがメディアアートです。

北九州サテライトスペース会場 (定員50名)

9月15日(日)13:00~15:00

※参加申込受付は8月8日(木)から開始

金子 周平 九州大学大学院人間環境学研究院准教授 (13:00~15:00)	ヒューマニスティック心理学の人間理解 「人間らしさとは何か」を心理学的に問うヒューマニスティック心理学についてお話しします。この立場の心理療法では、細かな技法よりもセラピストの態度や両者の関係そのものを重視します。集団やコミュニティにおいても、メンバー同志の関係の質や、各人の価値観を尊重する風土、集団成員の多様性を大切にすることで、人間の成長が生じると考えます。いくつかの理論を学びながら、共に人間理解を進めていきましょう。
---	---

2月16日(日)13:00~15:00

※参加申込受付は1月16日(木)から開始

田淵 浩二 九州大学大学院法学研究院教授 (13:00~15:00)	最近の刑事立法の動向 近年、刑事立法の動きが活発で、2023年には性犯罪関係について大幅な法改正作業が行われました。この改正は、性犯罪に関する考え方や市民生活に大きな転換をもたらす内容になっています。その他に、性的虐待を受けた子どもの司法面接を裁判の証拠として使用しやすくするための対策もとられ始めています。そこで、ステップアップセミナーでは、性犯罪関係の刑事法改正を中心に、最近の刑事立法の動向を紹介したいと思います。
---	--

参加申込方法

受付開始後、①電子メール・②FAX・③お電話 のいずれかの方法により、下記5項目についてお知らせください。 **※ご注意：受付開始前の申込はお受けできません。**

【ご連絡いただく項目】

1. 参加希望セミナー名
2. 申込者氏名
3. ふりがな
4. ご連絡先(TEL)
5. 申込者属性(在学生・一般)

① 電子メール ✉ fukuoka-koen@ouj.ac.jp
(セミナー申込受付専用アドレス)

② FAX 📠 092-585-3039

③ お電話 ☎ 092-585-3033